

Introduction

ひとりの俳優が絵本の里で見た子どもたちの明るい未来を映画に託し、すべての親と子に贈る。

すべては2007年、俳優の大地康雄が訪れた北海道の小さな町・剣淵町から始まった。そこでは、約20年前から「絵本を真ん中に、人と人の心が通う「絵本の里づくり」を掲げ、町民は仕事の合間をぬって子どもたちに絵本を読み聞かせ、豊かな心を育てていた。その想いは町のすみずみまで届き、人々が助けあうまでに成長。大地が見たのは絵本に目を輝かせる子どもたちであり、親と子の明るい未来だった。そして、ひとりの俳優は「絵本の力」と「親子の絆」を描いた映画づくりを始める。その想いに共感する人々が集まって誕生したこの映画から、あたたかな感動とやさしい気持ち「じんじん」と広がっていく。

story

絵本の里がつなぐのは、心やさしい人びとの無償の愛。大地に染みわたる親子の絆。

宮城県・松島に住む大道芸人の銀三郎(56)は、気ままな独り身で芸人仲間から愛されるお調子者だ。決まり事といえば、北海道で幼なじみが営む農場を手伝うことのみ。会社員だったときに別れた妻と娘にもそれっきり会っていない。そんなある年、農場に行くとき都会から農業研修で来ていた女子高生たちと一緒にいる。いがみ合いながらも距離を縮める銀三郎と女子高生たちだったが、ただひとりの少女だけは心を開かない。やがて農業研修は終わりに近づき、彼女はそっと打ち明けるのだった…。

www.jinjin-movie.com



『じんじん』製作委員会 プリズム/パイプライン/オーション/ト・プレス/フェザンレーヴ/カナモト/カナモトキャピタル/シネマとうほく/北日本ジャーシー・エム/札幌映画サークル/花本建設/東日本放送/丸二永光水産/グループ未来/ブロス・カンパニー/ロボット/秋田県映画センター/群馬共同映画社/九州共同映画社/映画『じんじん』全国配給委員会/熊本映画センター/シネマ・キャラバンV.A.G./ワンドリムピクチャーズ/ビーエル ©2013『じんじん』製作委員会/2013年/日本/カラー/ビスタビジョン/ステレオ/129分

映画「じんじん」上映会のご案内 絵本を通して家族の絆が結ばれるまちづくり

上映日程

- 2014年10月16日(木) ①10:30～ ②14:00～ ③18:00～ 会場:おけがわメインシアター
- 2014年10月17日(金) ④10:30～ ⑤14:00～ ⑥18:00～ 会場:おけがわメインシアター
- 2014年10月18日(土) ⑦10:00～ ⑧14:00～ 会場:桶川市民ホール(託児スペースあり)
- 2014年10月19日(日) ⑨10:00～ ⑩14:00～ 会場:さいたま文学館文学ホール(託児スペースあり)
- 2014年10月25日(土) ⑪10:00～ ⑫14:00～ 会場:桶川東公民館

※託児スペース 市民ホール、さいたま文学館に設置。満2歳以上就学前まで対象。利用申込みは10月6日(月)までに電話または直接、自治文化課へ(※当日申込みは不可。定員あり)

入場料金

- ◆前売券 一般1,000円 小中高生800円
- ◆当日券 一般1,500円 小中高生800円

前売券販売窓口

※前売券は時間及び会場指定です。(9月初旬から下記施設で販売予定)

市役所自治文化課 市教育委員会生涯学習文化財課 川田谷生涯学習センター 市民ホール べに花ふるさと館

◆主催 映画「じんじん」上映桶川市実行委員会

【会長】小野克典(桶川市長) 【副会長】大隅俊和(桶川市議会議長)

【実行委員長】前島富雄(桶川市教育長) 【副実行委員長】甘楽 実(桶川市区長会長) 他委員 21名

協力団体

桶川市、桶川市教育委員会、桶川市議会、(社)桶川市社会福祉協議会、(公財)けやき文化財団、桶川市文化団体連合会、桶川市PTA連合会、桶川市区長会、桶川市民生委員・児童委員協議会、鴻巣地区保護司会桶川支部、桶川市人権擁護委員会、桶川地区更生保護女性会、男女共同参画桶川市民の会、ボランティアグループ紅花の会、朗読グループさんふらわあ、桶川市子ども会育成連絡協議会、桶川市商工会、桶川市読書会連絡協議会、桶川市老人クラブ連合会、桶川市赤十字奉仕団、(公社)桶川市シルバー人材センター、桶川市ボランティア・市民活動ネットワーク、桶川ロータリークラブ、桶川イブニングロータリークラブ、(社)桶川青年会議所 (順不同)

■お問い合わせ 桶川市自治文化課文化振興グループ ☎048-786-3211 (内線 1355)
桶川市教育委員会生涯学習文化財課 ☎048-728-4111